

各地で鬼火

鬼火は「おねっこ」「どんど焼き」などとも呼ばれ、正月の大事な行事の一つですが、近年実施するところが減ってきています。米ノ津東地区で実施をしている自治会の中でも今後の実施を危惧しているところもあるようですが、子供のころの大切な思い出の一つではないでしょうか。今回は実施しているところの状況を紹介します。



安原(1/4)



平松上(1/4)



櫛木(1/12)



切通(1/10)



二宮会が守る 加紫久利神社の灯

薩摩二ノ宮加紫久利神社神楽舞保存会（通称二ノ宮会）は加紫久利神社の祭典で神楽舞を奉納し保存すること、地域の皆さまと触れ合いながら楽しく活動することを目的として、平成7年に設立され、現在は22名の男女会員で構成されるボランティア団体です。例年、春祭りに「牛耕の儀」、春祭りと秋祭りに「杵舞」と「鬼神舞」を披露奉納しています。また、神社で開催される祭りやイベント、境内保全などを行う二ノ宮会と巫女舞を奉納継承する小学生から高校生の女子の舞姫会では会員を募集しています。神社活動に興味のある方、お手伝いいただける方は加紫久利神社(0996-67-2800)までご連絡ください。

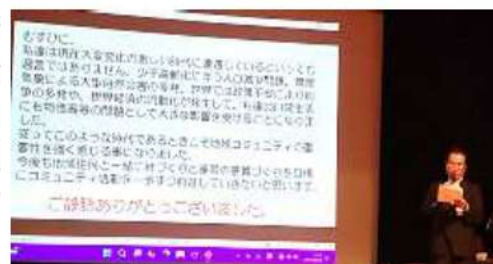


牛耕の儀

北薩地区地域活動活性化研修会

米ノ津東地区コミュニティ協議会の活動を発表

毎年北薩地区の市町村の輪番制で行われる北薩教育事務所主催の研修会がさつま町で行われ出水市代表として当協議会の活動状況を井脇会長が発表しました。発表内容は、地区の活動状況やコミュニティ基本理念をはじめ、各部会の取り組みや実施している各種イベントなどを紹介しました。研修会の後、他地区からの当協議会への照会が増えています。



米東コミ協だより

〒899-0121 出水市米ノ津町13-38

第31号
2026年1月発行
米東コミ協だより編集委員会
TEL/FAX (79) 3992

コミュニティ協議会
基本理念

この地に生まれ、住んで、良かったと誇りをもって言える地域にしよう！

みなさんのお力を結集し一歩前進の年へ

米ノ津東地区コミュニティ協議会 会長 井脇 健太郎

地域の皆さま明けましておめでとうございます。

新しい年をご家族様ご健勝で迎えられたこととお喜び申し上げます。

私たち米ノ津東地区コミュニティ協議会は、設立後12年目を迎えることになりました。これもひとえに地域の皆さまのご協力とご指導の賜物と感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内外の政治、経済の情勢は近年にない激動の年であったといっても過言ではありません。又、その影響を私たちもあらゆる場面で強く受けることになりました。このような中、私たちコミュニティ協議会は地域の活性化と絆づくりを目標とし、行政との連携とご支援をいただきながら令和7年度の事業計画を立派に遂行することが出来ました。関係者の皆さまのご協力に改めてお礼申し上げます。又、米ノ津東地区を中心に進められている西回り道路の工事も約3年後の完成を目指して急ピッチで進められています。昨年末には鹿児島県と熊本県をまたぐ境橋の上で連結祝賀会が盛大に行われ、国土交通大臣をはじめ、両県の国会議員、両県の知事、両県の県会議員の方々など



200名を超える人たちが出席されました。改めてこの道路の持つ重要性を感じました。なお、この西回り道路建設に並行して、米ノ津東地区に建設中の”防災道の駅”も着実に工事が進んでおり、約3年後の完成を目指しています。この2つの工事の完成後は交通の利便性はもとより地域への経済効果を期待したいと思います。



マチ・テラス in 加紫久利

出水市のマチ・テラスに呼応した米ノ津東地区のマチ・テラスは11月7・8日の両日加紫久利神社で開催され多くの方が訪れました。開催に当たり地元の自治会はもとより、出水商業高校や米ノ津中学校の生徒たちも準備を手伝い、盛り上げてくれました。



多文化でつながる地域の輪

◇外国人技能実習生と交流会

- ・グラウンドゴルフ交流会・外国人25名と交流
- ・ゴミ分別の勉強会も実施

令和7年10月11日、米ノ津運動公園で「第3回交流グラウンドゴルフ&ごみ分別講習」を開催しました。市内3事業所の外国人技能実習生（ベトナム・インドネシア・ミャンマー）と地域住民らが12混合チームでプレーし、笑顔で交流を深めました。終了後は井協会長が現物を用いてゴミの分別・リサイクルを解説し協力を呼びかけました。今後参加した67人が町中でも気軽に声を掛け合う関係が出来れば良いと思います。なおこの事業は、令和7年度がごしま多文化共生社会推進事業補助金を活用して開催されました。



みかんの里マルシェを開催



針原地区を中心とした「みかんの里マルシェ地域づくり会」は、7年度は4回目を迎え、みかん等の即売会や手作りの手芸品などの15のマルシェが出店して12月14日に、櫛木の農村環境改善センターで開催し、多くの人で賑わいました。



第5回米東夏祭り 今年も盛会でした

第5回米ノ津東地区夏祭りは令和7年8月23日（土）米ノ津運動公園で実施されました。今年は夕立などの天気心配もなく、数多くの舞台イベント、子ども神輿、子供のゲーム、自治会の七夕飾り、19店のマルシェ（出店）、最後は全員による盆踊りなど大いに盛り上がりを見せました。実施にあたり各自治会には準備等お世話になりました。改めて感謝申し上げます。



栄光を称えて

米ノ津東地区スポーツ協会は昨年10月の市民スポーツ大会の時、6年度功績のあった次の方々を表彰しました。

- ◇錦井 大翔さん（米ノ津東）
全九州大会体操個人第2位
- ◇澤田ひとみさん（米ノ津前）
第76回県民スポーツ大会
水泳平泳ぎ優勝
- ◇小路 翔琉さん（関外）
第101回箱根駅伝大会
日本大学選手出走
- ◇木谷 心夏さん（米ノ津東）
県U16陸上大会
ジャベリックススロー優勝
- ◇出水商業高校体操同好会さん
第76回県高校体操大会
優勝および九州大会出場

青少協が親子で地域体験学習

---西回り道路の建設現場を見学しました---

私たちが住む米ノ津東地区で、南九州西回り道と防災道の駅の整備が進められています。これからの地域を担う子供達に、工事の状況を間近で見学してもらおうと思い、出水市西回り道・防災道の駅推進課と工事を所管する国土交通省九州地方整備局事務所にご協力いただき、「親子で地域体験学習しよう！」のイベントを令和7年11月24日に米之津川をまたぐ工事現場で開催いたしました。

当日は、児童生徒、保護者、教諭等58名が参加して、施工状況見学、映像学習、高所作業車乗車、ボルト締付作業、防災道の駅の説明などを体験することができました。子供達からも「作業車に乗ったり、ボルト締めが楽しかった」、「高速道路ができると便利になるので楽しみだ」といった声が聞かれ、事業に対する関心と期待や思い出を作れることができたことと感じました。

地域の皆さまも、南九州西回り道と防災道の駅ができることで、地域の利便性や活性化が進むことや防災への取り組みにより安心安全が高まることに期待しており、工事が安全に且つ早期に完成することを願っています。



民生・児童委員がかわりました

昨年12月より民生・児童委員がかわり、米ノ津東地区は下記の方々となりました。任期は令和10年11月までとなります。

(敬称略)	
氏名	担当自治会
田島 絹代	平松東、平松団地
山口 美智子	駅通り、米ノ津中
田島 秀樹	米ノ津前、鶴亀タウン
奥村 久美子	平松上、上ノ原、加紫久利住宅
福脇 学	櫛木、針原
浦津 邦和	天神（米ノ津東地区会長）
折田 安朗	元町（米ノ津東地区副会長）
伊佐 忍	安原、豊原、泉が丘団地
園 畠 絹代	朝熊、沖田住宅
渡邊 めぐみ	米ノ津東
花山 春美	前田、切通
三重 和子	平松西、新町
森 真利子	築港
長野 雄二	中塩屋、関外
樋口 晃展	六月田下、六月田中
窪 まさ子	米ノ津、米ノ津東主任児童委員

(太字は新任の方々です)

高校生と進める 広報連携プロジェクト会議

昨年6月、出水商業高等学校長へ広報連携のお願いを行ない、正式にプロジェクトを開始しました。依頼内容は、生徒のみなさんが培われている情報技術の知識と実践力を地域に活かしていただきたいというものです。

具体的にはホームページの更新や管理に関する協力・指導、そしてSMSを活用したイベント情報や地域ニュースの発信サポートをお願いしました。7月からは、3年生5名が奥主任教諭の指導のもと、課題研究の時間の一部を活用して当協議会広報誌プロジェクト員や西濱デジタルクリエイターと交流を重ねています。その成果として現在ホームページInstagramやTikTokのリンクを設置し、若い感性を活かした広報活動が一歩前進しました。

